

登録コード	SF434200	開講年度	2026				
授業題目	基礎科学英語				担当教員	浦井 暖史	
英文授業名	Basic Science English				副担当		
単位数	2	講義期間	後期	曜日・時限	金曜・2時限	対象学年	2年
講義室	理学部第11講義室		授業形態	講義	遠隔授業科目	備考	必修
信大コンピテンシー非該当							
(1)授業の達成目標	授業で得られる「学位授与の方針」要素				【授業の達成目標】		
	26Sカリ, 25Sカリ, 24Sカリ						
	【2023年度以降加修対象】理学の各分野における専門知識				科学的なテーマについて科学英語を用いたプレゼンを行うための基礎能力を獲得する.		
	【2023年度以降加修対象】専門知識や観察・実験などによって問題を理解・解決し、その成果を的確に他者に伝える力				科学的なテーマについて科学英語を用いたプレゼンを行うための基礎能力を獲得する.		
(2)授業で学べる「テーマ」	多文化協働						
(3)全学横断特別教育プログラム							
(4)授業の概要	自身が興味を持つ自然科学テーマについてプレゼン資料を作成し、英語でプレゼンを行う.						
(5)授業のキーワード	和文英訳, 英文和訳, プレゼン技術						
(6)授業計画	1. 授業ガイダンス(講義概要, 評価方法, 班決め, 資料配布, など) 2. 一般英語と科学英語の違い 3. プレゼン英語の使い方と発表技術 4. 英語プレゼン課題 講義の最終回に授業のふりかえりを入力する. 授業計画は変更する場合があります.						
(7)成績評価の方法	講義内で課されたプレゼン課題を提出した者を評価対象とする. プレゼンに対する評価および質疑応答回数に基づいて評価する. 詳細については初回講義にて説明する.						
(8)成績評価の基準	90点以上: 秀. 質疑応答を含め, 人に教え, 伝えることができるレベル. 80点以上: 優. 授業内容を超えて, 自分で問題を発見し, 解決策を探せるレベル. 70点以上: 良. 授業での内容に加えて, さらに自分で調べられる学力があるレベル. 60点以上: 可. 基本的な内容が理解できているレベル. 59点以下: 不可						
(9)事前事後学習の内容	事前学習: 発表用スライドを準備する. プレゼンの練習を行う. 事後学習: 英語のプレゼンを理解できるようにする. 英語で質疑応答ができるように練習する.						
(10)履修上の注意	専門用語については日本語の教科書などで事前に調べておくこと.						
(11)質問, 相談への対応	授業後に質問を受け付ける時間を設ける. また, メール(uraia@shinshu-u.ac.jp)や研究室への訪問(C603)も随時受け付ける. なお, 研究室に訪問する場合は事前に予定を確認しておくこと.						
【教科書】	初回時に資料(論文など)を配布する.						
【参考書】	講義内で適宜紹介する.						